

<外食・中食 調査レポート>

# 2018 年第 1 四半期の動向 市場規模は 6 期連続プラス成長、客 単価上昇で

2018 年 5 月 16 日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

## < 外食・中食 調査レポート >

# 2018 年第 1 四半期の動向

## 市場規模は 6 期連続プラス成長、客単価上昇で

外食・中食市場情報サービス『CREST®<sup>\*1</sup>』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、トーマス・リンチ代表）は、外食・中食市場 2018 年第 1 四半期（1-3 月）の動向分析レポートを 2018 年 5 月 16 日に公表します。また、外食・中食市場の動向を分析・解説する無料セミナーを 2018 年 6 月 13 日(水)に開催します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。外食・中食市場の 2018 年第 1 四半期の市場規模は 5 兆 1854 億円で前年同期比+2%成長しました。客単価が+2%上昇したことで市場規模が成長しましたが、客数は横ばいでした。業態別では、スーパーの客数が大きく減少しました。また、食機会別の伸び率を見ると、昼食と夕食がプラス成長となりました。

### ・ 外食・中食市場の市場規模は 5 兆 1854 億円で 2%増

外食・中食市場全体の 2018 年第 1 四半期の成長率（図表 1）をみると、売上（市場規模）は、5 兆 1854 億円で対前年同期比 2%増、6 期連続のプラス成長となりました。この市場規模の成長は、客単価上昇（+2%）によるものです。客数（食機会数<sup>\*2</sup>）は横ばいで、前 2 期連続のマイナスに続いて不調でした。

<図表1> 外食・中食市場 成長率  
2018年第1四半期 vs. 2017年第1四半期 %

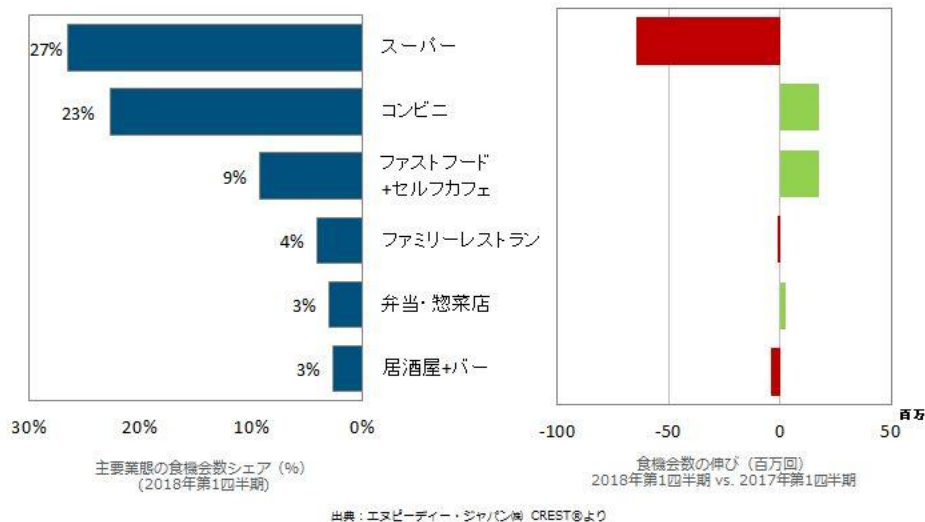


出典：エヌピーディー・ジャパン(株) CREST®より

## ・スーパーの客数が大幅減、5期連続のマイナス

業態別の食機会数の成長率（図表2）をみると、全体の27%を占めるシェア1位のスーパーマーケットが前年同期比でマイナス64百万食機会（3.0%減）と大きく減少しました。スーパーのマイナス成長は5期連続です。今期は外食・中食市場の食機会数減少の92%を占め、市場全体の成長をスーパーが足を引っ張った形となりました。

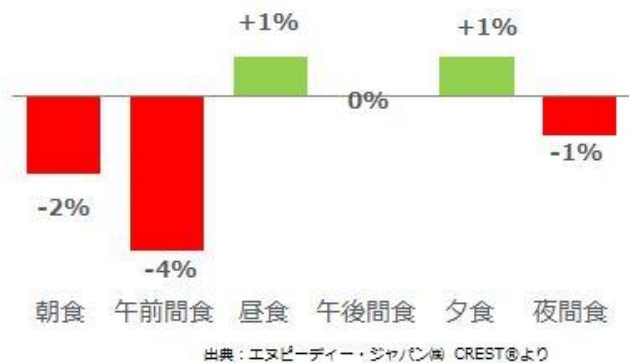
<図表2> 主要業態の食機会数シェア(2018年第1四半期)と食機会数の伸び



## ・昼食と夕食がプラス成長

食機会別の成長率（図表3）をみると、昼食と夕食がそれぞれ1%増となりました。昼食は、スーパー以外の業態で好調、夕食はFFの好調がけん引しました。朝食はFFでは好調だったものの、コンビニとスーパーの不振で2期連続マイナスとなりました。

<図表3> 食機会別 食機会数成長率  
2018年第1四半期 vs. 2017年第1四半期 %



スーパーの不調が、3期連続で外食・中食市場全体の成長の足を引っ張っています。この要因のひとつには、専業主婦の減少が挙げられます。2015年にはスーパーの外食・中食利用の18%を占めていた専業主婦の利用が減少しているのです。政府の労働力調査によれば、専業主婦世帯は2017年に2.6%減少しており、働く女性が増加しています。働くようになれば、食行動も変化し、平日の外食・中食が減少したり、スーパーの利用が減り、コンビニの利用が増加します。

このような社会構造の変化が、外食・中食市場に変化を与えています。働く女性の増加は、専業主婦の減少も意味します。このような社会変化に対応した施策をしていくことが、成長するために重要となります。

---

### 本分析の詳細をもっと知りたい方へ

#### 「外食・中食マーケットトレンドセミナー2018年第1四半期編」6月13日開催決定

本分析を含めた外食・中食市場全体及び主要業態（ファストフード+セルフカフェ、ファミリーレストラン、居酒屋、コンビニ、スーパー）の2018年第1四半期の動向について分析・解説するセミナーを無料で開催します。

本セミナーは、6月13日（水）午後3時10分より品川にて開催します。

セミナー特典として以下の2つの分析とインサイトを紹介します。

「朝食市場の現状と展望」

「中食利用実態分析：スーパー惣菜 vs. CVS惣菜&カウンターフーズ」

詳細・申込は、以下のウェブページをご覧ください。

[http://www.npdjapan.com/information/info\\_seminar2018\\_q1](http://www.npdjapan.com/information/info_seminar2018_q1)

---

#### \*1. **CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを、1年365日、直接消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

#### \*2. **食機会数**

外食・中食を利用した延べ食機会（朝/午前間食/昼/午後間食/夕/夜間食）数

■ 本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま） さやか

TEL：03-5798-7663

FAX：03-5798-7665

Email：[npdjapan.info@npd.com](mailto:npdjapan.info@npd.com)

■ 会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL (03) 5798 - 7663

FAX (03) 5798 - 7665

資本金 80,000,000 円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 トーマス・リンチ

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会